

# プログラミングチャレンジ in シンガポール

## 参加募集のご案内

文部科学省や経済産業省は、日本経済の新たな成長に向けて「グローバル人材育成」の推進を強化しています。これは日本が世界の激しい競争の中で生き残っていくために必要なことであり、工学系技術を学ぶ高専の学生諸君には技術力だけでなく、異文化理解と活用力、さらに英語によるコミュニケーション力が求められているのです。国内に留まって仕事をする者にとっても外国との折衝が必要不可欠であることからこれらの能力が求められています。

このような現状を踏まえ、熊本高等専門学校はプログラミング言語の習得とアプリケーション開発にチャレンジする国際交流プログラムを下記の要領で実施します。皆さんの参加をお待ちしています。

### 【プログラムの概要】

〔名 称〕 プログラミングチャレンジ in シンガポール

〔概 要〕 リパブリックポリテクニク(シンガポール)の学生と高専の学生が互いに協力して Android アプリケーションの開発に取り組む国際交流プログラムです。シンガポールでの生活や学生交流を通じて異文化への理解を深めることを第一の目的としています。

Java 言語によるプログラミングの経験のある学生を対象として、Android アプリケーションの開発について学んだ後、チームで協力して独自のアプリケーションを製作します。この取り組みによりコミュニケーション力を高めるとともに、グローバル化への対応力を培うことを期待しています。

〔期 間〕 2015 年 3 月 3 日(火) ~ 3 月 13 日(金)

〔日 程〕 研修期間の日程は以下のとおりです(予定)

日 程	プログラム内容
3 月 3 日(火)	事前研修後出発
3 月 4 日(水)	到着
3 月 5 日(木)	学生交流
3 月 6 日(金)	PBL 授業
3 月 7 日(土)-8 日(日)	学生交流
3 月 9 日(月) -10 日(火)	Android Programming
3 月 11 日(水)	プレゼンテーション
3 月 12 日(木)	工場見学
3 月 13 日(金)	出発・到着

〔場 所〕 Republic Polytechnic,  
9 Woodlands Ave 9, Singapore 738964  
<http://www.rp.edu.sg>

〔宿 泊 先〕 Singapore International Campus(予定)  
1A Lutheran Road, Singapore 267745  
<http://www.sicampus.com.sg>

〔経 費〕 航空運賃、宿泊費で 18 万円程度(変動の可能性あり)。  
この金額には、食費、国内外での交通費、海外旅行傷害保険料などは含まれません。  
また、国内移動に航空運賃や宿泊が必要な場合等で費用は変わります。

参加者は、以下の 1 または 2 の支援を受けることができます。

- 1 日本学生支援機構(JASSO) の海外留学支援制度(短期派遣)の「奨学金支給対象者の資格及び要件」に該当する場合は 10 万円の奨学金を受けることができます。  
「奨学金支給対象者の資格及び要件」(抜粋)
  - ・前年度成績評価係数 2.3 以上
  - ・原則として、所得上限額が給与所得世帯 750 万、給与所得以外世帯 302 万 等【参考】平成 26 年度海外留学支援制度(短期派遣)募集要項  
[http://www.jasso.go.jp/scholarship/short\\_term\\_h.html#tetsuzuki](http://www.jasso.go.jp/scholarship/short_term_h.html#tetsuzuki)
- 2 1 に該当しない場合、若干名(予算の都合によります。)につき、国内移動にかかる交通費及び日本-シンガポールの往復航空券代が補助されます。

〔修了証〕 リパブリックポリテクニクから修了証を発行します。

〔引 率〕 高専教職員が引率します。

#### 【募集要項】

〔応募条件〕 次の事項を全て満たす者を対象とします。

- (1) 高専に在籍する本科 3 ~ 5 年生、専攻科生であること。
- (2) Java 言語によるプログラミングの経験があること。
- (3) 下記のいずれかの英語レベルを有すること。
  - ・TOEIC 400 点以上 (TOEIC Bridge 142 点以上)
  - ・英検準 2 級取得
  - ・工業英検 2 級取得
- (4) プログラム参加後の追跡調査に協力できること。
  - ・TOEIC 等を受験し点数を教えていただく必要があります。
- (5) 所属高専において、単位(または単位の一部)認定されること、または、成果発表の実施等により修学成果が認められること。
- (6) 電子メール(携帯電話メールは除く)が利用でき、情報リテラシーを有する者。

〔定 員〕 30 名(参加申込が定員を超えた場合は担当校で調整します。)

〔応募方法〕 下記書類を各高専学生担当課経由にて、提出してください。

- ・参加申込書
- ・承諾書及び同意書
- ・応募理由書

〔提出期限〕 平成 27 年 1 月 9 日(金) 必着  
担当校への提出期限です。  
各高専での締切は各高専の学生担当課へ確認してください。

〔問い合わせ〕 本プログラムに関する質問は電子メールで問い合わせてください。

Mail: [pbl-center@kumamoto-nct.ac.jp](mailto:pbl-center@kumamoto-nct.ac.jp)  
Subject の先頭に“【プロチャレ】”と記入(【】も含む)。

〔選 考〕 申込書類に基づき総合的に評価して参加者を決定します。参加者の決定については、各高専学生担当課を通じて連絡します。

〔備 考〕

- ・参加者への連絡は電子メールを利用して行います。
- ・参加者の飛行機便と宿泊の手配は熊本高専熊本キャンパスで行います。
- ・参加決定後にキャンセルする場合、航空運賃及び宿泊費の払い戻しやキャンセル料については、航空会社及び宿泊施設の規則によります。